



『人の噂も七十五日…?』

噂話…私たちのほとんどが、口にしたり耳にした事があると思います。

噂とは、そこにいない人の事を話題にして、あれこれ話をする事です。

自分がいない所で、どんな事を言われているのか、良い事ならまだしも、恥ずかしい事だったり、嫌な事だったり、知られたくない事だったりしないか気になってしまいます。

『人の噂も七十五日』…人が口伝えにする噂話、その時はすごく盛り上がっても、また日にちがたてば別の人の噂話に…そして以前噂していた事はだんだんと忘れ去られていくと言う事が繰り返されています。

どんな話題でも、噂話で盛り上がっている人たちはその時は良いのかもしれませんが、逆に話題にされた人はどうでしょう？

その噂話が回りまわって尾びれが付いたり、内容が変わっていたりしている事もあるかもしれません。話題にされた人には身に覚えがない話かもしれません。

そんなことが、もし、インターネットに書き込みされでもしたら…その人の人生が大きく変わってしまうこともあり得ます。そう考えると、気軽に話題に乗って話すのも少し怖く感じてしまうなあ…なんて思ったりしました。インターネットに書き込みされれば、『人の噂も七十五日』では済まなくなります。

先日の文化のまつりで観た『夕映えのみち』という映画はまさにそんなインターネットを使って誹謗中傷や噂話などを書き込まれた家族のストーリーだったのですが、自分の家族に同じ事があつたとしたら…と置き換えて考えると、とても怖いと感じました。

風評による被害を受けて苦痛を感じている人はたくさんいると思います。変な噂を真に受けて誰かに話したり、真相の分からない事や良くない話はむやみに話すのではなく、言われた時のことを一度自分に置き換えてみて、少し意識するだけでも小さな変化は生まれるのかな?と、背中に窓から入る日光の暖かさを感じながら、ぼんやり考えた昼下がりでした。



PN・ねえーさん

